

小金井市長 白井 亨 様

2023 年 11 月 6 日

小金井市議会議員

片山かおる 坂井えつ子 高木 章成 たゆ久貴
水上 洋志 森戸よう子 安田けいこ 渡辺大三

都市計画道路 優先整備 2 路線の中止の意思を

11 月 9 日の都知事との意見交換の場で、直接伝えることを求める申し入れ

東京都は、例年知事と区市町村長との意見交換を行っており、本年の小金井市との意見交換は 11 月 9 日である。白井市長が、直接都知事に要望を伝えられる貴重な機会である。本年 6 月 6 日の本会議において、意見交換の場で優先整備路線 2 路線の中止の意思を直接伝えることを求める質問に、白井市長は「そのような機会がございましたら、その機会を捉えて要望したいと思います」と答弁をしていた。

ところが 11 月 1 日の建設環境委員会協議会で、意見交換の場で伝えることを求める質疑に「要望はするののかということでございますが、その予定はございません」「言えないのではなく、その場では言わないと言うのが私の判断だ」と答弁した。

そもそも今年 2 月に示した施政方針で 4 つの重要課題のひとつとして優先整備路線を挙げ、「小金井都市計画道路 3・4・1 号線及び小金井都市計画道路 3・4・11 号線については、施行者である東京都に対し事業化の中止を求める要望書を提出するなど、今後も、はけと野川を守り、豊かな暮らしや文化を後世に継承していくため、適切に対応していきたいと考えております」としていた。

今日まで反対の意思を示し続けていることは評価しているが、市民や市議会の度重なる要請に「調整中」の答弁に終始し、要望書は未だ提出できていない。市民への約束も説明責任も果たせていないことは極めて遺憾である。

地球沸騰化とも言われる昨今の状況において、国分寺崖線と武蔵野公園の自然を守りぬくことは、市政を司るものの使命である。そのことを自覚し、再考の上、11 月 9 日の意見交換の場で、都知事に直接、優先整備 2 路線の中止の意思を伝えることを求める。

以上